

事業系一般廃棄物減量化計画書

令和 年 月 日

生駒市長様

所在地 生駒市東新町〇-〇〇
名称 株式会社 いこま
代表者氏名 代表取締役 生駒 太郎
電話番号 0743-74-1111

書類作成者 所属部署・役職 生駒支店 支店長
作成者氏名 生駒 次郎
電話番号 0743-〇〇-〇〇〇〇
e-mail ikoma-ziro@example.co.jp

生駒市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第14条第1項並びに生駒市廃棄物の処理及び清掃に関する規則第2条第2項の規定により、事業系一般廃棄物減量化計画書を提出します。

1 建築物（事業所）の概要

建築物（事業所）の名称	株式会社 いこま				
建築物（事業所）の所在地	生駒市東新町〇-〇〇				
建築物の規模	地上 5 階	地下 1 階	延床面積	1,373	m ²
建築物の用途（該当する番号に）〇で囲んでください	1. 事務所 2. 店舗・スーパー 3. ホテル・旅行 4. 銀行 5. 工場 6. 学校 7. 複合用途 8. その他（ ）				
建築物の用途が7. の場合の用途別のテナント数及び延床面積	事務所 小売店	社 社	m ² 、飲食店 m ² 、その他	社 社	m ² m ²
従業員数	50 人（うち、アルバイト・パート 30 人）				

2 廃棄物及び資源物の保管場所の設置状況

区分	保管場所	合計保管場所面積
一般廃棄物	1 箇所	20 m ²
再生利用可能物	1 箇所	30 m ²

3 一般廃棄物収集運搬業者

一般廃棄物の種類	業者名	排出量
可燃物	㈱生駒産業	6.0 t/年
不燃物、その他	〇〇メタル	3.8 t/年

4 資源回収業者

品目	業者名	回収量 (t/年)	回収頻度 (週・月当たり回数)
段ボール	生駒紙業	0.5	週に2回
ペットボトル	㈱生駒産業	0.4	週に1回
空き缶	〇〇メタル	3.5	月に2回

5 実績及び計画

区 分 種 類		前年度実績（4月～3月）				単位 t/年
		発生量 (A+B)	処分量 (A)	資源化量 (B)	資源化率 (B)/(A+B) %	処理区分 (表下段の番号を記入)
紙 類	新聞紙	3.0	0.0	3.0	100.0	3
	雑誌	0.5	0.0	0.5	100.0	3
	段ボール	0.5	0.0	0.5	100.0	3
	OA用紙	3.0	1.5	1.5	50.0	3
	その他の紙	1.8	1.8	0.0	0.0	1
厨芥類（生ごみ）		2.0	2.0	0.0	0.0	1
その他の可燃物		6.0	6.0	0.0	0.0	1
空き缶		3.5	0.0	3.5	100.0	3
空きびん		1.2	0.0	1.2	100.0	3
ペットボトル		2.2	0.0	2.2	100.0	3
不燃物		2.1	2.1	0.0	0.0	1
その他		1.5	1.5	0.0	0.0	1
合 計		27.3	14.9	12.4	45.4	
区 分 種 類		本年度計画（4月～3月）				単位 t/年
		発生量 (A+B)	処分量 (A)	資源化量 (B)	資源化率 (B)/(A+B) %	処理区分 (表下段の番号を記入)
紙 類	新聞紙	3.0	0.0	3.0	100.0	3
	雑誌	0.5	0.0	0.5	100.0	3
	段ボール	0.5	0.0	0.5	100.0	3
	OA用紙	3.0	0.0	3.0	100.0	3
	その他の紙	2.0	0.5	1.5	75.0	3
厨芥類（生ごみ）		2.0	0.8	1.2	60.0	3
その他の可燃物		6.0	2.0	4.0	66.7	3
空き缶		3.5	0.0	3.5	100.0	3
空きびん		1.2	0.0	1.2	100.0	3
ペットボトル		2.3	0.0	2.3	100.0	3
不燃物		2.2	2.2	0.0	0.0	4
その他		1.5	1.0	0.5	33.3	4
合 計		27.7	6.5	21.2	76.5	
処 理 区 分						
1. 許可業者に収集を委託 2. 市の施設に自己搬入 3. 資源回収業者による回収						
4. 納入業者等の引取り 5. 自己処理 6. その他						

6 ごみ減量・資源化に向けた取組み状況及び本年度の方針・目標

(1) 自社の減量・分別取組状況（取組状況について「○・△・×」から選択してください）

※ ○：実施中 △：一部実施・検討している ×：未実施

【紙類の減量・資源化】

[○] コピー用紙の両面印刷・ペーパーレス化（電子カルテ・伝票のWeb化等）の推進

[○] 雑紙（お菓子箱・プライスカード・POP・説明紙箱等）の分別徹底

[×] 機密文書の再資源化

【生ごみ・資材・プラスチック】

[△] 生ごみの水切り推進、食品ロス削減及び魚アラの回収（飼料化）利用

[△] 納品用資材（段ボール・ストレッチフィルム等）の分別・専門回収業者への引き渡し

[○] 店頭回収（食品トレイ・ペットボトル・廃食用油・バッテリー等）の設置・周知

【社内体制・啓発】

[○] 分別用ゴミ箱の分かりやすい表示（イラスト・品目明示等）

[△] 従業員・スタッフへのごみ減量・分別ルールに関する研修・周知徹底

(2) 本年度のごみ減量方針・目標及び自社の独自の取組み（自由記述）

・本年度の方針・目標（例：雑紙の分別徹底により可燃ごみを削減する / 水切りを徹底する など）

・独自の取組み（上記チェックリスト以外で自社で独自に取り組んでいる環境配慮活動など）

オフィスから出る「雑紙」の分別回収を徹底し、可燃ごみ排出量を前年度比○%削減する。
マイボトル・マイカップの持参を推奨し、社内の自動販売機や使い捨てカップの使用を削減。
地域清掃活動への定期的な参加や、近隣事業者と連携したリサイクル活動の実施。

※「大規模小売店舗立地法」に規定する大規模小売店舗のみ記入してください

店頭での回収状況（前年度実績）	空き缶	1,000Kg	紙パック	Kg	Kg
	空きびん	Kg	食品トレイ	Kg	Kg
	ペットボトル	200Kg		Kg	Kg